

律動的遊戯を盛ならしめよ

東洋幼稚園長 岸 邊 福 雄

左の一篇は去る十一月十六日麻布幼稚園に開催せられたる甲辰組合會に於て行はれたる岸邊福雄氏の講演の一小部分を筆記せるものにして同氏の校閲を経ざるものなり、尙本記事の見出しは全然記者の一存に出でしものなることを附記して大方の誤解を防がんとす。(記者)

土川先生の律動的遊戯が近頃世間に認められて來まして、各所に於て盛んに研究されて居り、幼兒の遊戯として、この遊戯が採用されて居ることは誠に結構なことゝ存じます。私も大賛成でありまして、自分の幼稚園などでも保母に残らず勧め、律動的遊戯の講習會に出席させて居ります。

律動的遊戯はこれまで我が國になかつたものでありまして、斯る遊戯を日本の教育界に根づかしためた土川氏の功勞は長く没すべからざるものがあると思ひます。

日本人が律動的訓練に乏しいことは確かにこれまでの教育に斯る遊戯が利用されてゐなかつたことにその一半の責が負はされるであらうと思ひます。斯る遊戯で訓練されなかつた我々の動作は鈍重で間が抜けてノロノロしてゐます。先達も私が小學校長の一行と渡米いたしました時、紐育市を歩いてゐると在留の邦人に『皆さん、どうか足を揃へて歩いていたゞきたい、君達十二人が各自に歩いたのでは、二十四本の足が無茶苦茶に入り亂れて、まるで百足ひかでが歩いてゐるやうで見つともなくつて仕様がな』と注意されて了りました。外國の人は調子といふことを重んじますから他人同志が偶然肩を並べて街を歩くやうな場合でも、ちやんと歩調が合つて居ります。外國の人は律動的

に身體を動かしますから、その動作が實に軽やか

であります。市俄古や紐育の街では自働車や馬車

が間斷なしに、それこそ文字通りに織るやうに往

來してゐて、我々赤毛布には却々往來を横切るこ

とは出来ません。わづかに巡査の御厄介になつて

向ふ側へ行き着くといつた有様でありますが、あ

ちらの人は燕の如く自由に體を代^{かは}しながら平氣で

往來を横切ることが出来ます、これなぞもあちら

の人々が律動的^{リズム}に動いてゐるからであると思ひま

す。リズムといふものは我々の生活の上から言つ

て實用的にも却々重要なものであります。これを

調子といふ程の意味に解釋しても如何に調子が我

我に必要なかは、世の中の大抵のことは調子が

よく行くと誠に具合がいゝのにも見ても分ります。

自分も調子に乗り、他人も調子に乗りして行けば

萬事は大抵、故障なく捗つて行くのであります。

その中で調子外の人があつて無理からに調子に乗

らないといふやうなを言つて威張つて居られる

と誠に具合のわるいものであります。

以上の如く私は律動的訓練の必要といふことを

十分に認めて居るつもりで御座いますから土川氏

の努力には常に感謝いたして居るわけでありま

す。殊に先日保母達が習つてまゐりました林檎を

摘取る遊戯や農夫の遊戯は嘗て私が亞米利加から

持ち歸り譯出して一般にお頒ちした「幼稚園細目」

の十一月の條と考へ合せて實によく計畫されて居

ると思つて大いに愉快を禁じ得ませんでした。

乍併、土川氏の遊戯法が盛んに行はれつゝある

一方に於て、斯る遊戯は亞米利加ではもう古いと

言はれてゐるからといふ理由で、折角今まで持つ

てゐた熱心さを投げ棄て、了ふ人があるやうに聞

き及びますがこれは誠に淺薄な考へ方であると思

ひます。成程土川先生の遊戯としても神様の造ら

れたものでない限り全然無缺のものでないことは

申すまでもないことであります。それで外國には

或はもう一段と進んだ遊戯法が流行してゐるかも

知れません。しかしこれは外國のことであり、
既に一と二とを練習し學び盡して、三まで進んで
居るのであります。我々は未だ二の練習に取りか
かつたに過ぎないのであります。それなのに『三
をやつてゐる人が餘處よちにあるさうだから』といふ
理由で二を飛び越して了つて三に行くのは些か亂
暴な進み方でありまして、その結果たるや決して
芳かんしくはないのであります。それ故我々は亞米利
加でどんな新遊戯が流行しやうと暫時はそんなこ
とに目を假さずに愈々熱心に律動的遊戯を研究し
なくてはならないと思ひます。私はこの意味に於
て律動的遊戯の價値を十分に認め、人様にもこれ
が研究を熱心にお勧めしてゐる次第であります。

それからお話は違ひますが、私のところでは幼
兒に繪を描かせますとき、なるべく大きな紙を當
てがひ、それも光つたスベ〜した紙でなく、少
しザラ〜する色のつき易い紙を用ゐます、鉛筆
もあのさきの尖つたのを用ゐさせると幼児がのび

のびと自由に描くことが出来ませんから、私が先
達て亞米利加から買て來ましたクレイオンを用ゐ
させて居ます。これで書きますと線も太く、實に
よく描けます。同じ幼兒にこの二つの違つた材料
を以て繪を描かせてみますと材料の選擇が斯くま
でに必要であるかといふことがハッキリと了解さ
れます。尖つた鉛筆でスベ〜した十六切の畫用
紙に描いたのは實に貧弱で子供らしいのび〜と
したところが少しも現れずに、いぢけた繪が出来
上ります。亞米利加のクレイオンは今東京でも神
田の舊東明館の傍にある小さい洋品店で取次販賣
をやつて居ります。今來てゐる品は非常に格安で
一箱二十三錢位ですが、この品が切れるといくら
か高くなるかも知れないとそこの店の人が言つて
居りました。